「行動指針 レベル1」への引き下げに伴う 大学入構時、滞在時の注意事項

3月28日から本学の「新型コロナウイルス感染拡大防止に関する行動指針」を『レベル1』 へ引き下げることとしました。

大学に入構する時、および大学に滞在している時の注意事項について以下の内容を引き続き遵守するようにしてください。

- 1. 入構時における「検温の実施」、および「体温が37.5度以上を記録された方の入構禁止」の徹底。
- 2. 大学滞在時における、「マスクの常時着用」の徹底。
- 3. 入構時、および大学施設内におけるアルコール液等による「手指消毒」、および講義前後における携帯用消毒ボトルを使用した「滞在使用場所周辺の消毒」の徹底。
- 4. 大学滞在時における「3密(密閉・密集・密接)の回避」の徹底。
- ・食堂・教室等を利用する際は椅子を移動させず、ソーシャルディスタンスを保つよう 心掛けること。
- ・食事中の会話は控え、食後の会話はマスク着用すること。

新型コロナウイルス感染拡大防止に関する行動指針(大阪河崎リハビリテーション大学)

	活動制限レベル	構内の立ち入り	授業形態 (対面/遠隔)	実習科目への対応	課外活動など
制限 最小	レベル1 外出自粛もしくはイベント等の開催自粛の検討が要請されている状況	感染拡大に注意す ることで入構可	感染拡大に注意して、 対面による授業を実施 する。	感染防止に注意しながら、ほぼ全項目の実習を行う。	「3 密」となる活動は中止し、感染拡大に注意して実施する。

※クラブ活動は、顧問から感染防止対策の指導を充分に受けた後に実施すること。